

画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇 様 (男)	生年月日	19XX 年 XX 月 XX 日 (検査時 90 歳)
臨床診断	#1 膵頭部腫瘍 #2 十二指腸憩室(結石あり) #3 胃切後(Billroth II 法再建)		
検査目的	#1、#2の鑑別診断		
臨床情報	平成 XX 年 XX 月 XX 日膵頭部領域の炎症にて絶食、抗生剤加療を行い軽快。その際、CT/MRI で#1、#2を疑われています。炎症が軽快しており再度診断をお願いします。		
部位/モダリティ	上腹部 / MR	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX:XX
検査実施 医療機関	〇〇病院	造影剤	
依頼医/依頼科	/	病棟	
希望対応	通常		
読影担当医	〇〇 〇〇		
読影所見	<p>以前の画像と比較しました。</p> <p>以前の画像でみられた膵 groove 領域の嚢胞陰影は目立たなくなっています。今回画像でも有意な病変として指摘することはできません。十二指腸憩室炎、もしくは groove pancreatitis を生じていた可能性があります。現在、炎症は消退していると思います。積極的に悪性腫瘍を示唆するような所見ではありません。</p> <p>拡散強調画像でも有意な高信号影は指摘できません。</p> <p>その他、明らかな異常を指摘できません。</p> <p>2ヶ月程度で、ダイナミック CT でのフォローをお願いします。</p>		
読影診断	・十二指腸憩室炎、groove pancreatitis などの可能性		

